実習のまとめ

＊個別実習終了後にふりかえりながらまとめます

■実習のまとめ（実習報告用）　　★個別実習終了後に、必ず、記載して下さい

※項目ごとに、学んだこと、困難だったこと、疑問点、反省点などを記載して下さい

|  |
| --- |
| 実習協力者の選定  |
|  |
| 居宅（施設）での面接 |
|  |
| 要介護認定調査票の作成 |
|  |
| 課題分析票の作成 |
|  |
| 居宅サービス計画書等の作成 |
|  |
| 社会資源調査票の作成 |
|  |
| 実習全般で気づいたこと・反省・疑問点など |
|  |

■実習自己評価表　　※必ず、記載の上、提出して下さい

 以下の自己評価基準に沿って5段階で自己評価して下さい。

 ＜自己評価基準＞

1 ： できなかった

2 ： あまりできなかった

3 ： どちらともいえない

4 ： 何とかできた

5 ： 的確にできた

|  |  |
| --- | --- |
| 実習のポイント | 自己評価 |
| ①実習協力者に目的や内容を説明し、居宅（施設）での面接で、実習協力者に快くお話をしていただくことができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ②居宅（施設）での面接で、実習協力者から必要な情報を得ることが できる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ③「要介護認定調査票」の作成ができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ④「課題分析票」の作成ができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ⑤「社会資源調査票」の作成ができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ⑥実習協力者のニーズを把握することができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ⑦「ケアの目標」を設定することができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ⑧ケアプランに組み込むサービスの目標や内容を明確にすることが できる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |
| ⑨「事例検討表」にポイントを整理して記載することができる | 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 |